

## 品質管理型たいひ自動混合・かくはん装置

### 【従来装置の問題点】

攪拌のみを行ってきた従来の装置は、堆肥の品質は天候(温度、湿度)に左右されていました。特に、季節の変化で顕著に見られます。本装置は、発酵過程を堆肥温度とにおいて把握して最適な発酵環境を作り出すことを目的に開発いたしました。

### 【装置の説明】

#### オンライン処理

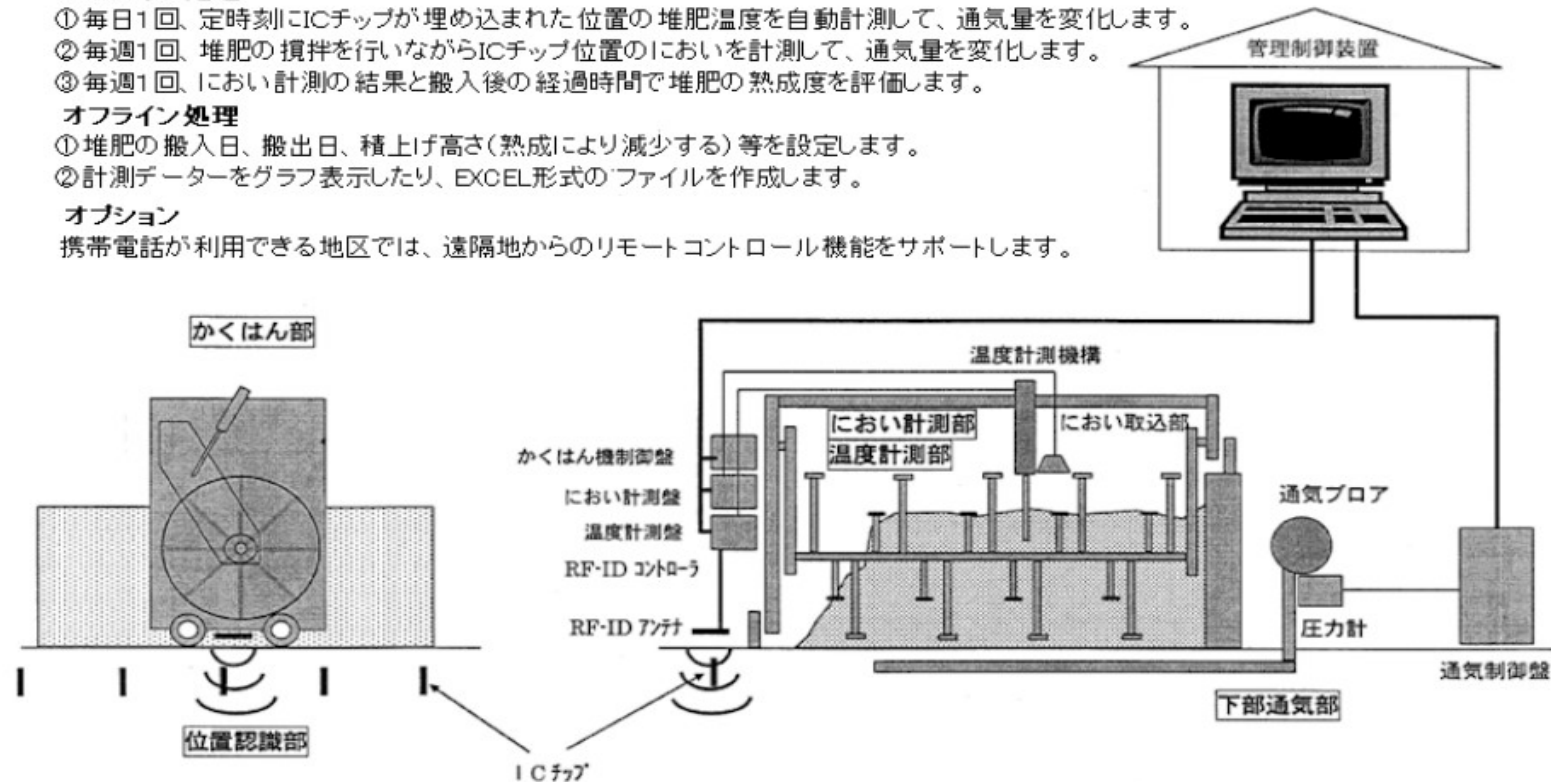
- ① 毎日1回、定時刻にICチップが埋め込まれた位置の堆肥温度を自動計測して、通気量を変化します。
- ② 毎週1回、堆肥の攪拌を行いながらICチップ位置のにおいを計測して、通気量を変化します。
- ③ 毎週1回、におい計測の結果と搬入後の経過時間で堆肥の熟成度を評価します。

#### オフライン処理

- ① 堆肥の搬入日、搬出日、積上げ高さ(熟成により減少する)等を設定します。
- ② 計測データをグラフ表示したり、EXCEL形式のファイルを作成します。

#### オプション

携帯電話が利用できる地区では、遠隔地からのリモートコントロール機能をサポートします。



図、品質管理型たいひ自動混合・かくはん装置(オープン型)のシステム構成図